

「いまでできること いまやれること、を候補者が決まったら」即、総決起

代表世話人会で意思統一



19日、革新都政をつくる会代表世話人会議が開催され、6月18日告示に迫った東京都知事選挙にむけた意思統一をおこないました。

会議では田辺良彦日本共産党東京都委員長から、近日発表予定の「新型コロナウイルス」に対する緊急政策について、PCR検査や医療体制などの対策とあわせこの間の小池知事の対応をふまえ都政の流れを変えることなどを提案していることが紹介されました。

また、協議のなかでは、都知事選挙に向けた野党間協議が開かれ、政策問題での協議がおこなわれたことや候補者擁立について検討がおこなわれていることが紹介されました。各党の間で「市民と野党の共闘でこそ勝利の展望が切りひらかれる」ことが共有されていることが報告され、はげまされました。

26日都民要求宣伝行動

中山伸事務局長からは、新型コロナウイルス感染症拡大のもとで、告示まで1ヶ月と迫ったもとの都知事選挙情勢について、自由法曹団東京支部や新婦人の会都本部による都知事選挙の投票日を延期することなどの声明、申し入れの動きが報告されるところに、「市民と野党の共闘で都政転換」をめざす呼びかけ人会議のとりくみ①

1000人の呼びかけ人組織、②野党各党への申し入れ、③小池側に負けない市民の側からの宣伝(5月28に予定)、④呼びかけ人会議主催6・3集会の成功一が紹介され、協力してこれらのとりくみを成功させることが提案されました。

本気で都政パンフ普及を

つくる会のとりくみとして、①「都政パンフ」20万部の普及目標を各団体・地域でたて、本気で普及・拡大を追求する、②「都民の目で見えた小池都政黒書」の普及、③5月26日都議会開会前・都民要求宣伝行動などが提案されました。

「非常事態宣言」のもとでの、教育や医療福祉、業者などの現場の実態が報告され、小池都政への怒りの声が紹介されました。都知事選挙では、候補者決定が待たれていること、都政パンフの本格的とりくみが始まっていること、同時に、候補者が決まったら「即」決起できるよう準備がすすめられていることなどが交流されました。会議では作成された都政黒書の内容紹介がおこなわれました

都議会開会前 都民要求宣伝行動

5月26日(火)、17:00~18:00・新宿駅西口

リレートーク・スタンディング 都政パンフ普及 請願署名行動

都民の目で見えた小池都政黒書

つくる会黒書づくり委員会での検討を経て、標記の黒書が作成されました。主な内容は①都民との約束はどうなったのか、②都民要求は実現したのか、③誰のための「東京大改造計画」だったのか、④とりまき政治と都民不在のトップダウン、⑤改憲、戦争をする国づくり、です。A4判20ページ、1部500円予定。どんどん注文を寄せてください。



都民の目で見えた小池都政黒書



目次

1. 都民の目で見えた小池都政黒書	2
2. 都民の目で見えた小池都政黒書	3
3. 都民の目で見えた小池都政黒書	4
4. 都民の目で見えた小池都政黒書	5
5. 都民の目で見えた小池都政黒書	6
6. 都民の目で見えた小池都政黒書	7
7. 都民の目で見えた小池都政黒書	8
8. 都民の目で見えた小池都政黒書	9
9. 都民の目で見えた小池都政黒書	10
10. 都民の目で見えた小池都政黒書	11
11. 都民の目で見えた小池都政黒書	12
12. 都民の目で見えた小池都政黒書	13
13. 都民の目で見えた小池都政黒書	14
14. 都民の目で見えた小池都政黒書	15
15. 都民の目で見えた小池都政黒書	16
16. 都民の目で見えた小池都政黒書	17
17. 都民の目で見えた小池都政黒書	18